

2022年3月14日

心からの祈り

南山大学は、カトリック系ミッションスクールで、キリスト教世界観に基づく学校教育を行うことをその建学の理念とし、この建学理念に具体的な方向性を与えるために、「Hominis Dignitati（人間の尊厳のために）」という教育モットーを掲げています。創立以来、人間の尊厳を尊重かつ推進する人材の育成にあたってきました。

キリスト教では、人間は神に創造されたものとして侵すことのできない「尊厳」、つまり人間としてのかけがえのない価値や権利を持っている、と教えられます。このような人間の尊厳をしっかりと把握し、これを尊重しつつ生きていく人間になるように、という願いが込められているのです。

近時の国際情勢では、ウクライナにおいて、多くの罪のない人々の命が脅かされ、彼らの尊厳が無視される事態が生じています。本学の理念である人間の尊厳がしっかり守られるよう、心からの祈りをささげたいと思います。

南山大学長

ロバート・キサラ